

## ご挨拶



読者の皆様には日頃より本誌をご愛読いただき、厚く御礼申し上げます。

弊社はガスケット・パッキンなどの工業用シール製品とふっ素樹脂製品の他、ベローズ、バルブなどの真空製品の材料・設計・製造・評価技術を基盤にして、プラント・機器などの基幹産業市場と半導体などの先端産業市場を対象に製品開発、技術開発を進めております。

さて米国のサブプライムローン問題をきっかけとした世界的な金融不安、原油、素材などの高騰などに加え、中国四川省の地震など大型災害の報道が続いております。こうした先行きの不透明感の中、環境問題は大きな共通課題の一つであり、企業にとっては直接に関連する課題であり変化となってきました。当社は2002年に環境憲章を策定し、持続可能な社会の形成と継続的な企業の成長を目指した企業活動を行なうことを宣言し、環境にやさしい製品開発や環境負荷の低減を事業活動の主要な一つとして取り上げ、活動を継続してきました。環境負荷低減の面では海外の生産子会社を含めグループ全体のCO<sub>2</sub>排出抑制と廃棄物削減を進めております。一方、製品開発では、非石綿シール材製品の開発でも法改正など社会的な動きに先駆けて製品上市を行いました。その後も欠点であった耐熱性と耐久性に優れたブラックハイパー、ホワイトハイパーの開発・上市により、非石綿ジョイントシートの製品ラインアップを充実させました。化学物質規制に対しては、戦略的市場であるアジアでの非石綿化を推し進めるとともに、グループの化学物質管理・保証に対しても対処を進めております。今後とも顧客の皆様にご安心してご使用戴ける製品を提供してまいります。

最後になりましたが、皆様方の益々のご発展を祈念致しますと共に、皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご指導をお願いする次第です。

日本バルカー工業株式会社  
常務執行役員 黒田 博之